

第三者の関わる生殖技術で 生まれるということ

第1部：専門家と当事者が語るAID

第2部：「精子・卵子の提供により生まれた人のための
ライフストーリーワーク」を体験する

平成30年8月4日（土）

ドーンセンター5F 視聴覚スタジオ

第1部 10:30～12:30

第2部 13:30～16:00

カップル以外の第三者が関わる生殖技術（AID、卵子提供、代理出産など）について、メディアでも取り上げられることが増えてきました。しかしその多くは不妊に悩むカップルに焦点があてられ、生まれた子どもに目が向けられることはほとんどありません。

近年、AIDによって生まれた当事者が声を上げ始め、この技術を選択した親の気持ちと生まれた人の気持ちに大きくて深いズレがあり、それが親子関係に大きな影響を与えていることがわかってきました。

第1部では、家族社会学の分野でこの問題に取り組んでおられる専門家から現状と課題を、AIDで生まれた当事者の方からその経験と思いを話していただきます。第2部では「精子・卵子の提供により生まれた人をサポートするためのライフストーリーワーク」を体験します。

社会福祉の分野で開発された「ライフストーリーワーク」の、生まれた当事者サポートへの応用を試みている「精子・卵子の提供により生まれた人のためのライフストーリーワーク研究会」の皆さんを講師に迎え、第三の当事者である生まれた人の支援について、ともに考えたいと思います。

- 第1部講師：静岡大学・日本学術振興会特別研究員（PD） 由井 秀樹
AIDで生まれた当事者 Aさん
- 第2部講師：武庫川女子大学発達臨床心理学研究所研究員 才村 眞理
文京学院大学教授 森 和子
- 定員：第1部・第2部 各40名程度（1部・2部通しての参加も可 先着順）
- 参加費：無料

- 日 時：平成 30 年 8 月 4 日（土）第 1 部 10:30～12:30 第 2 部 13:30～16:00
- 対 象：不妊当事者、当事者家族、医療関係者、不妊カウンセラー
その他テーマに関心のある方
- 定 員：第 1 部・第 2 部 各 40 名程度（1 部・2 部通しての参加も可 先着順）
- 場 所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）5 階 視聴覚スタジオ
- 参加費：無料
- 申込方法：必要事項をご記入の上、FAX・E-Mail にてお申込みいただくか、お電話にて
お申込みください（大阪府不妊専門相談センターHP から申込可）
- 申込締切：定員になり次第、締め切ります
- 当日は、写真・ビデオ撮影や録音はひかえてください

【お申込み・お問い合わせ】

【会場案内】

大阪府不妊専門相談センター
 （運営：一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）
 TEL & FAX：06-6910-1310
 E-mail：sodan@dawn-ogef.jp
 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-3-49
 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)内



- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅 1番出入口から東へ約 350m
- JR 東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ約 550m
- 市バス「京阪東口」からすぐ ◎立体駐車場あり（有料）

医療以外の情報提供セミナー「第三者が関わる生殖技術で生まれるということ」参加申込書

お申込みにあたってお預かりする個人情報は、大阪府不妊専門相談センター事業以外の目的で使用することはありません。

ふりがな 氏 名			年 代		
参加希望	1 部のみ参加	2 部のみ参加	1 部・2 部両方参加		
ご連絡先 電話番号			地 域	府・県	市・町・村
ご連絡先 F A X			ご連絡先 E-mail		
参加動機					
どこでお知りになりましたか					

大阪府不妊専門相談センター宛

FAX：06-6910-1310

